

**憲法しんぶん 速報版**  
 発行 憲法改憲阻止各界連絡会議 (憲法会議)

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007  
 ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2018年10月15日 (月)

NO. 901号

本号3頁

## アメリカの意のままの安倍政権

先週、米国の意のままの安倍政権の実態を示す、二つの大きな問題が明らかになりました。

### **22億円献金の「サンズ」のカジノ参入 トランプ氏が安倍首相に直接要求!**

米国のニュースサイト「プロパブリカ」は10日、2017年2月に安倍首相が訪米した際、トランプ米大統領が、自身への大口献金者である米カジノ大手「ラスベガス・サンズ」の日本参入を安倍氏に直接要求したと報じました。

トランプ氏と安倍首相が、トランプ氏の別荘「マールアラゴ」で週末を過ごした際、トランプ氏が安倍氏にサンズが日本進出に関心を持っていることを伝え、サンズへの免許交付を検討するよう強く求めたというもの。それに対して、安倍氏は「情報をありがとう」とだけ述べ、トランプ氏の要望に直接的な返答をしなかったとされています。



一方、首都ワシントンで日米首脳会談が開かれた日の朝、米商工会議所などが開いた朝食会に出席した安倍氏に、同席したサンズのアデルソン会長が直接、カジノの話題を持ち出したという。アデルソン氏は前夜には、ホワイトハウスでトランプ氏や側近らと会食していたとのこと。

アデルソン氏は16年の大統領選で、トランプ氏に約22億4千万円を献金し、さらに大統領就任式にも500ドルを投じるなど、熱心な共和党支持者として知られています。

### **外交文書までねつ造 日米共同声明のTAGは、日米FTAそのもの**

先月の日米首脳会談の日米共同声明について、日本政府が安倍首相の国会答弁に合わせる形で英語の正文にはない「日米物品貿易協定 (TAG)」を日本語訳として記載して発表したことが明らかになりました。日米首脳会談で、協議開始で合意したのは日米FTA (自由貿易協定) そのものでした。日本共産党の志位委員長は、「外交文書をねつ造し、TAGだと偽る。国民を愚弄するものだ」と糾弾し、「国会で徹底追及する」と表明しています。

外務省発表の日米共同声明の日本語訳の声明には「TAGの交渉を開始する」とありますが、英語の正文には「TAG」という表現がありません。在日米国大使館の訳にも「TAG」との表現はなく、「米国と日本は、必要な国内手続きが完了した後、早期に成果が生じる可能性のある物品、またサービスを含むその他重要分野における日米貿易協定の交渉を開始する」としていると説明し、「こちらの方が英語の正文の正確な翻訳だ」と述べ、日米共同声明は「日米FTA交渉を開始することを両国で確認したということにほかなりません」と強調しました。

これは、安倍首相がトランプ政権との交渉について「日米FTA (自由貿易協定) 交渉と位置づけられるものではなく、その予備協議でもない」(5月8日、衆院本会議)としてきた国会答弁に合わせたものと思われる。

## 改憲を巡る動き 3点

**連合会長** 「憲法改正を見過ごすわけにはいかない」と

連合の神津里季生会長は11日、連合の中央委員会で、憲法改正に意欲を示す安倍首相に対して、「将来に禍根を残すような憲法改正を見過ごすわけにはいかない」とけん制しました。

神津氏はさらに、「普通に考えるならこの数年で首相が標榜するような憲法改正が実現することはあり得ないが、普通ではないのが現在の政権だ」と持論を述べ、「国民世論が不確かなまま、なし崩し的な国民投票に移行することを懸念しなければならぬ」と述べました。

## **公明党山口代表 「改憲は国会で議論し、幅広い合意を」と発言**

憲法改正をめぐる、安倍総理大臣が臨時国会で自民党の改正案の提示を目指していることについて、公明党の山口代表は国会の憲法審査会で与野党で十分に議論し、幅広い合意形成を図る必要があるという考えを示しました。

山口代表は記者会見で、安倍総理大臣が今月24日に召集される見通しの臨時国会で、自民党の憲法改正案を提示することに意欲を示していることについて、「自民党自身が判断することであり、対応を見守りたい。各党でどう議論していくかは、衆参両院の憲法審査会の場で話し合ってもらいたい」と述べました。そのうえで山口氏は「公明党としては憲法審査会で議論を深め、幅広い合意を作り、国民の理解が伴う進め方を望んでいる」と述べ、与野党で十分に議論し、幅広い合意形成を図る必要があるという考えを示しました。

## **小泉、山崎、武部氏ら 会食し、「来年の改憲はムリ」と認識一致**

小泉純一郎元首相は10日夜、東京・赤坂の料亭で、自民党の山崎拓元副総裁、武部勤元幹事長らと約2時間にわたって会食しました。

前号で紹介したように、小泉氏は8日のBS朝日の番組で、安倍首相が意欲を見せる改憲について、「来年にできるわけがない。臨時国会で自民党案をまとめて来年の通常国会に出そうと。改憲は選挙の争点にしてはいけない。野党第1党と協力してね。できないことをやろうとしている」と批判しました。

小泉氏らはここ数年、4月にこの店で定期的に集まっていたが、1年に2度、しかも10月に会食を開くのは初めて。臨時国会が始まる前のタイミングで集まったのは、「アベ改憲」について話し合うためだったと報道されています。

会食後に記者の取材に応じた小泉氏は「来年の改憲はムリとの認識で一致した」と語りました。この日の会食には現職議員として、総裁選で石破元幹事長を支持した中谷元・元防衛相も参加しました。さて、党内からも安倍改憲阻止のノロシは上がるのでしょうか。

## **各地のとらきみ**

### **埼玉 「戦争させない埼玉の会」 玉城デニー候補の必勝を訴える！**

埼玉県内の労働団体や市民団体で構成している「戦争させない埼玉の会」は、安倍9条改憲阻止と沖縄知事選は一体のものと位置づけ、9月13日夕方、浦和駅東口で200人の参加で玉城デニー候補の必勝を訴えながらビラ配布とカンパ活動に取り組みました。

さいたまの歌声の皆さんのオープニングで雰囲気盛り上げ、会代表の柳重雄弁護士や共産党の伊藤岳さんなどが次々とマイクを握り、訴えました。

ビラの受け取りもよく、高校生が何人かカンパに応じてくれました。参加者からは「他県の知事選にこんなに関心が寄せられているとは思わなかった。がんばれば勝てる」と確信を深めました。

### **「愛国心」を子どもに、道徳の教科化**

埼玉憲法会議は、2018年秋の「輝け！日本国憲法のつどい」を9月25日、埼玉教育会館で開催し、子ども教科書ネット21代表委員の俵義文さんを講師に、今年は小学生から、来年は中学生から導入される「道徳」の教科書について勉強しました。



当初準備した 100 部のレジメが瞬く間に無くなり、40 部を追加印刷という関心の高さが示されました。

俵さんは道徳の教科化の狙いは、①グローバル競争に勝ち抜くための大企業が求める「人材」育成（新自由主義）と、②自民党改憲による「国防軍」とそれを支える「人材育成」（国家主義）をめざすもので、すべての教科に適用されると解明。俵さんは、極右組織「日本会議」研究の第一人者でもあり、埼玉県内の日本会議支部や議員メンバーの資料など、活動に役立つ貴重な資料も提供してくれました。

＜埼玉憲法会議 希求より＞

### 「憲法を守れ」の声あげ 弁護士らパレード

埼玉弁護士会は 9 月 19 日、埼玉県庁前で「平和憲法を守る」集会とパレードを行い、弁護士や市民 180 人が参加しました。

県庁前で集会で、弁護士会の島田浩孝会長は、安倍政権のもと、国家や平和のあり方が変わってきていると指摘。「戦争の惨禍が再び起こることのないようにとつくられた憲法が、徐々に崩されようとしている。パレードで『平和憲法を守れ』の声をあげていこう」と訴えました。憲法改正問題対策本部の山下茂弁護士は「九条改正の問題が、現実のものとなっているが、声を上げづらい空気ができていると思う。今日は、これだけの人々が平和を守りたい、と思っているんだと、訴えて行こう」と述べました。

その後、参加者は浦和駅前まで「平和憲法を守ろう」「一人ひとりが大切にされる社会にしよう」とコールしながら、パレードをしました。

＜埼玉土建一般労働組合機関紙より＞

### 秋田 3 日、「アベ政治を許さない」のポスター掲げ、スタンディング行動

3 日、第 4 次安倍改造内閣発足を受け、秋田市、潟上市では 3 日、「アベ政治を許さない」のポスターを一斉に掲げるスタンディング行動に取り組みました。

秋田市では JR 秋田駅前で、「秋田九条の会」「あきた女性九条の会」などが呼びかけ、通行人の人たちに 3000 万人署名への協力を呼びかけました。

30 代の夫婦は「憲法は私たちにかかわることだから大事だよ」と話し合い署名。アメリカ在住の 60 代の男性は、「アベ首相のもとで、日本の民主主義のもとで、日本の民主主義がどうなってしまふのか心配だ。外交もメチャクチャで、このままでは世界から相手にされなくなってしまう」と危機感を語りました。70 代の男性は「9 条改憲派絶対反対。安倍政権をやめさせるために頑張ってもらいたい」と激励しました。

潟上市では「潟上九条の会」のメンバーらが国道沿いで行動。初参加のメンバーらがイラスト入りのボードで「陸上イージス配備反対」を訴え、車から笑顔でサインを送る人もいました。また、通りかがりの高校生らと憲法と平和について懇談し、交流しました。

19  
日行動

安倍 9 条改憲 NO !  
辺野古新基地建設は断念を !  
安倍政権退陣 !  
10・19 国会議員会館前行動

10月19日 金 18:30 ~ 第2議員会館前を中心に

主催：安倍 9 条改憲 NO ! 全国市民アクション実行委員会  
戦争させない・9 条壊すな ! 総がかり行動実行委員会